

サビエル生誕五百年



巡礼の道

144

藤屋侃士
(下松市幸ヶ丘)

悲劇の街・ガザ（下）

前回に続いてイスラ 後の写真を紹介する。
エル軍によるガザ攻撃 イスラエルはハマス



家を破壊されて途方に暮れる女性たち

の軍事施設に限定した
攻撃と言うが、一般の
民家も多数破壊され、
病院も被爆し、死者千
三百人のうち四割が女
性や子どもという。

一九四八年に始まっ
たイスラエルとアラブ
諸国との中東戦争では
第一次から第四次まで
すべてイスラエル側が
勝利し、その後も大幅
に軍事力を増強し、ハ
マスの軍事力とは比較
にならない。

ハマスはテロやロケ
ット弾攻撃で抗議の意
志表示をしているよう
なものだが、西欧はテ
ロ組織としてハマスを
認めず、ハマスもイス
ラエルのせん滅を目標
にしている。悪循環で
ある。
長い紛争のあと一丸



病院も破壊された

九三年にやつとイスラ
エル・パレスチナの話し
合いの合意（オスロ
合意）ができたのに、
また六十年前に逆もど
り。何とも空しい話で
ある。

今回のイスラエル軍
のガザ攻撃はハマスの
ロケット攻撃を口実に
ハマス根絶を目的にし
たため、これほどの被
害が出たのだろう。
ケンカや戦争には必
ず双方に言い分があ
る。イスラエルだけを非
難するつもりはない。

国際会議が開かれ、約
三千億円の拠出が決ま
った。
イスラエルの後ろ盾
といわれるアメリカは
ガザ攻撃を黙認し、そ
の復興に金を出すとい
う。何とも空しい。
イスラエルとハマス
の報復合戦に「目には
目を」という言葉が浮
かんた。しかし、この
言葉の本当の意味は報
復、復しゅうではない
という。

「目には目を」は旧
約聖書・出エジプト記

二十一章にある。その
意味は目をやられたら
相手の命をも奪いたく
なるが「目には目だけ
で我慢せよ」という報
復の規制で、相手の目
を損なえば自分の目で
償えという律法であ
る。
イスラエルの民の歴
史でもある旧約聖書を
神の言葉と信じる民は
もつと「目には目を」
の本当の意味を大切に
してほしいものだ。
(元山口放送取締役ラ
ジオ局長)



破壊された車両